

2026年度 活動計画・予算

2026年5月

公益社団法人日本技術士会水産部会

2026年度活動計画

1. 定例会開催

部会定例会は基本的には奇数月の第2土曜日に機械振興会館会議室にて開催する。地域本部に所属する幹事等の参加を推進するため Web 配信を併用する。

定例会の会議内容は、委員会・理事会・部会長会議・対外機関との会議等の報告を実施するとともに、部会員への要請などの連絡事項、及び部会の審議事項について行うものとする。必要に応じて規約の定めるとおり部会長が臨時召集し開催する場合もある。また、定例会出席幹事には交通費を実費支給することとする。

5月 9日（土）定例会、総会、講演会、技術士第一次・第二次試験合格者ガイダンス

7月11日（土）定例会、講演会、

9月12日（土）定例会、講演会

11月14日（土）定例会、講演会、研究発表会

1月 9日（土）定例会、新春講演会

3月13日（土）定例会、講演会

2. 講演会

上記の部会定例会開催にあわせ、選択科目、各分野が均等に実施されるよう年6回の講演会を計画する。

5月 9日（土）講演会（担当：水産食品及び流通担当副部会長）

7月11日（土）講演会（担当：部会長）

9月12日（土）講演会（担当：水域環境担当副部会長）

11月14日（土）研究発表会、基調講演（担当：部会長、各副部会長）、

1月 9日（土）講演会（担当：水産土木副部会長）、

3月13日（土）講演会（担当：水産資源担当副部会長）

※ 講演会開催に当たって各副部会長を中心に企画・進行を行うこととする。

※ 講演会の開催案内は同報メール、水産部会HP、水産庁記者クラブ宛に行う。

※ 講演要旨は講演終了後に水産部会HPにて掲載する予定である。

※ 講演会及び見学会開催に対するCPD活動補助費は年額24万円。

※ 技術士試験合格者ガイダンス、合格者祝賀会を開催する。

3. 研究発表会

11月14日（土）に研究発表会を開催する。開催場所は機械振興会館を予定。内容は基調講演、部会員による話題提供・調査研究発表（2～4課題程度）を行う。

4. ジャパンインターナショナルシーフードショー

2026年8月19日（水）～8月21日（金）に東京ビッグサイト東館2・3ホールで一般社団法人大日本水産会が主催する第28回ジャパン・インター・ナショナル・シーフードショーにおいて水産部会のブース内に技術士無料相談ブースを開設し、水産部会員が対応する。また、部会主催の講演会も開催予定（講師を募集中）。終了後、報告書を定例会に提出する。

大阪シーフードショーへの参加については、水産部会として対応できる体制ができていないので、今後、体制を整えていく。

担当者：（主）片山博視（幹事）、（副）清水（部会長）、丹羽真（理事）

5. 見学会の開催

今期は未定。随時提案を募集中。

6. 全国大会への参加

第52回技術士全国大会が石川県金沢市で2026年11月6日（金）～9日（月）に開催されるが、遠距離でもあり、現段階では部会内会員の個人参加とする。

7. その他活動

1) 水産庁との意見交換会、2026年11月～12月頃に実施予定。

担当者：（主）清水孝（部会長）、（副）丹羽真（理事）、（副）高柳和史
（副）上野康弘

2) 水産利用関係研究開発推進会議（水産技術研究所主催）に担当委員を1名派遣。同時開催される研究会等にも積極的に対応する。

担当者：（主）片山博視（幹事）、（副）村田裕子（幹事）

3) 日本水産学会等の水産系学会

公益社団法人日本水産学会の水産教育推進委員会に3名委員を派遣する。

また「水産技術」誌監修委員会に1名の委員（上野康弘）を派遣する。

委員：片山博視（幹事）、市川正和（幹事）、

4) 公益財団法人 農学会（J A B E E 関連）

公益財団法人農学会の農学教育推進委員会に委員を派遣。今年度はWeb会議などを使用した「遠隔調査」と受審校を訪問する「訪問調査」を組み合わせる予定である。

担当者：（主）市川正和（幹事）、（副）清水孝（部会長）

5) 大日本水産会「水産界」等での情報発信

担当者：（主）丹羽真（理事）、（副）清水孝（部会長）、片山博視（幹事）

8. 技術士会における理事会・部会長・委員会等

各委員会委員、理事、部会長は任期が2年間（2025年7月1日～2027年6月30日）で活動を遂行する。併せて、定例会毎に委員会報告、理事会報告、部会長報告を実施する。

2025・2026年度技術士会常設委員会及び実行委員会名簿

委員会名	氏名
倫理委員会	村田 裕子
総務委員会	清水 孝
企画委員会	—
研修委員会	田角 由香
広報委員会	安藤 亘
社会委員会	小林 創
国際委員会	上野 康弘
C P D 支援委員会	市川 正和
修習技術者支援委員会	—
青年技術士支援委員会	—
技術士活性化委員会	岩見 聡
防災支援委員会	二本柳 茂
科学技術振興支援委員会	高柳 和史
日韓技術士交流委員会	安藤 亘
海外活動支援委員会	松隈 裕之

2025・2026年度技術士会個別委員会等名簿(案)

委員会名	氏名
DEI 委員会	岡野 利之
技術士制度検討委員会	—
技術士資格活用委員会	—

2025・2026年度水産部会役員名簿

役員名	氏名
部会長	清水 孝
副部会長	岡野 利之
<u>副部会長</u>	村田 裕子
副部会長	安藤 亘
副部会長	田角 由香
幹事	片山 博視
幹事	市川 正和
幹事	久下 善生
幹事	上野 康弘
幹事	高柳 和史
幹事	丹羽 真
幹事	岩見 聡
幹事	岡崎 敏樹
幹事	林 英一
幹事	新井 義昭
幹事	小林 創
幹事	松隈 裕之
幹事	二本柳 茂
会計監事	網田健次郎

2026年度対外機関等との連携、情報発信に対する対応者一覧表

対応機関等及び対応内容	主任対応者	副 任
水産庁（水産庁との意見交換会）	（部会長）清水孝	（理事）丹羽真 （幹事）高柳和史 （幹事）上野康弘
大日本水産会（シーフードショー）	（幹事）片山博視	（部会長）清水孝 （理事）丹羽真 （幹事）林英一
水産研究・教育機構水産技術研究所 （水産利用関係研究開発推進会議）	（幹事）片山博視	（副部会長）村田裕子
日本水産学会（水産教育推進委員会）	（幹事）片山博 視、（幹事）上野康弘	
農学会（JABEE 関連、農学教育推進委員会）	（幹事）市川正和	（部会長）清水孝
月刊アクアネット「技術士通信」、大日本水産 会「水産界」編集委員会	（理事）丹羽真	（4 副部会長）
水産部会のホームページ	（副部会長）岡野利之	（部会長）清水孝
水産部会 Web 配信担当	（副部会長）田角由香	（部会長）清水孝 （理事）丹羽真

2026 年度予算

収入の部

適要	予算額	2025 決算額	備考
繰越金	597,148	665,912	
対外活動促進費	100,000	0	申請予定
講演会参加費	180,000	225,000	1,000 円 × 30 名 × 6 回 = 180,000 円
懇親会参加費	120,000	110,000	2,000 円 × 12 名 × 5 回
見学会	30,000	29,000	
雑収入	0	152,000	
うち WEB 配信奨励金	0	140,000	Web 奨励金は廃止
	1,027,148	1,181,912	

支出の部

適要	予算額	2025 決算額	備考
懇親会費等	225,000	299,000	4,500 円 × 15 名 × 5 回
定例会役員交通費	150,000	271,168	シフトショーの交通費は除く
見学会	50,000	50,152	昼食代、雑費
会計監査	18,000	0	
手数料	5,000	4,510	インターネットバンキング
雑費（白書送付代金）	8,600	10,740	レターパックライト 20 部 × 430 円
雑費（シフトショーで資材貸与）	35,000	34,430	
予備費（繰越金）	535,548	511,912	
合計	1,027,148	1,181,912	